松山東雲女子大学　学則

第６章　　卒　業　要　件　等

（卒業の要件）

第27条　本学を卒業するためには、学生は４年以上在学し、別表１に定める所要単位を修得しなければならない。

（卒業の認定）

第28条　前条の要件を満たした学生には、教授会の議を経て、学長が卒業を認定する。

（学位の授与）

第29条　本学を卒業した者に学士（人文科学）の学位を授与する。

別表１の（１）　共通カリキュラム

領域	授業科目	単位数 必	単位数 選	卒業要件単位
A 知の礎	キリスト教学Ⅰ	2		8単位以上
	キリスト教学Ⅱ	2		
	哲学		2	
	倫理学		2	
	生命倫理		2	
	生きることの探究		2	
	文学		2	
	地理学		2	
	文化人類学		2	
	世界の文化とキリスト教		2	
	心理学		2	
	法学		2	
	日本国憲法		2	
	経済学		2	
	ジェンダー論		2	
	AIとデータサイエンス		2	
B 社会と共に学ぶ	まつやま学		2	4単位以上
	正岡子規と伊予の文化		2	
	茶道の文化		2	
	グローバル化と国際社会		2	
	ボランティア論		2	
	大学コンソーシアム共通科目Ⅰ		2	
	大学コンソーシアム共通科目Ⅱ		2	
	インディペンデント・スタディ		2	
C ライフデザイン	現代社会とライフデザイン		2	6単位以上
	女性とライフプランニング		2	
	女性と健康		2	
	現代のメンタルヘルス		2	
	生涯スポーツⅠ		2	
	生涯スポーツⅡ		2	
	ビジネスコミュニケーション		2	
	情報処理演習		2	
	体育講義　※		1	
	体育実技　※		1	
	レクリエーション概論		2	
	レクリエーション実技		1	
	レクリエーション指導実習		1	
D 伝え合う力	英語Ⅰ　※		2	6単位以上
	英語Ⅱ　※		2	
	英語コミュニケーションⅠ		2	
	英語コミュニケーションⅡ		2	
	Speech & Presentation Skills		2	
	Discussion		2	
	観光英語		2	
	資格英語		2	
	子ども英語		2	
	フランス語　※		2	
	ドイツ語　※		2	
	中国語　※		2	
	韓国・朝鮮語　※		2	
	日本語　　※		2	
	読書とコミュニケーション		2	
	手話		2	
	海外語学・文化研修		2	
計		4	100	24

※1　Ｃ群の領域の※は子ども専攻のみ、Ｄ群の領域の※はその言語を母国語としない学生のみ、履修登録できる科目を示す。

※2　自由単位（62単位）は、共通カリキュラム、子ども専攻専門教育科目、心理福祉専攻専門教育科目、特別開講科目から履修する。ただし、他の大学又は短期大学において履修し、本学で認定した単位は、自由単位に含めることができる。

別表１の（２）　心理子ども学科子ども専攻　専門教育科目

領域	授業科目	単位数 必	単位数 選	卒業要件単位	
こころを科学する	心理学概論Ⅰ		2	4単位以上	（※2）自由単位62単位以上
	教育心理学（保育の心理学）		2		
	発達心理学		2		
	子ども家庭支援の心理学		2		
	子どもの理解と援助		1		
	臨床心理学概論		2		
	人格心理学		2		
	認知心理学		2		
知識・方法を学ぶ	保育原理		2	10単位以上	
	教育原論		2		
	幼児と健康		1		
	健康の指導法Ⅰ		1		
	健康の指導法Ⅱ		1		
	幼児と人間関係		1		
	人間関係の指導法Ⅰ		1		
	人間関係の指導法Ⅱ		1		
	幼児と環境		1		
	環境の指導法Ⅰ		1		
	環境の指導法Ⅱ		1		
	幼児と言葉		1		
	言葉の指導法Ⅰ		1		
	言葉の指導法Ⅱ		1		
	幼児と音楽表現		1		
	幼児と造形表現		1		
	表現の指導法Ⅰ		1		
	表現の指導法Ⅱ		1		
	保育内容総論		1		
	保育カリキュラム論		2		
	子どもの保健		2		
	子どもの健康と安全		1		
	子どもの食と栄養		2		
	幼児教育の方法		2		
	乳児保育Ⅰ		2		
	乳児保育Ⅱ		1		
	精神保健学		2		
	特別支援教育		2		
	社会的養護Ⅰ		2		
	社会的養護Ⅱ		1		
	幼児理解の理論と方法		1		
	子育て支援		1		
	社会福祉学概論Ⅰ		2		
	社会福祉学概論Ⅱ		2		
	情報処理論		2		
	子ども英語指導法		2		
	ソーシャルワーク論Ⅰ		2		
	ソーシャルワーク論Ⅱ		2		
	ソーシャルワーク論Ⅲ		2		
	ソーシャルワーク論Ⅳ		2		
	子ども家庭福祉		2		
実践力を身につける	音楽Ⅰ（保育内容の理解と方法Ⅰ）		1	6単位以上	
	音楽Ⅱ（保育内容の理解と方法Ⅱ）		1		
	音楽Ⅲ（保育内容の理解と方法Ⅲ）		1		
	音楽Ⅳ（保育内容の理解と方法Ⅳ）		1		
	図画工作Ⅰ（保育内容の理解と方法Ⅴ）		1		
	図画工作Ⅱ（保育内容の理解と方法Ⅵ）		1		
	図画工作Ⅲ（保育内容の理解と方法Ⅶ）		1		
	体育（保育内容の理解と方法Ⅷ）		1		
	保育者論		2		
	教育実習Ⅰ		2		
	教育実習Ⅱ		4		
	保育実習指導Ⅰ		2		
	保育実習指導Ⅱ		1		
	保育実習指導Ⅲ		1		
	保育実習Ⅰ		4		
	保育実習Ⅱ		2		
	保育実習Ⅲ		2		
	子ども英語指導演習		2		
	子ども表現演習		2		
	自然教育演習		2		
	教育相談		1		
	ソーシャルワーク演習Ⅰ		2		
	ソーシャルワーク演習Ⅱ		2		
	ソーシャルワーク演習Ⅲ		2		
	ソーシャルワーク演習Ⅳ		2		
社会につなげる	遊び研究	2		8単位以上	
	社会学概論		2		
	教育社会学		2		
	メディアとしての絵本Ⅰ		2		
	メディアとしての絵本Ⅱ		2		
	家族社会学		2		
	子ども家庭支援論		2		
	保育・教職実践演習（幼稚園）		2		
	家族心理学		2		
	地域福祉論Ⅰ		2		
	キャリア論Ⅰ		2		
	キャリア論Ⅱ		2		
	インターンシップ研修		1		
	インターンシップ事前・事後指導		2		
	統計学Ⅰ		2		
	統計学Ⅱ		2		
	社会福祉調査論		2		
	ビジネス情報処理		2		
ゼミナール	学びの基礎Ⅰ	1		10単位	
	学びの基礎Ⅱ	1			
	心理子ども基礎演習Ⅰ	1			
	心理子ども基礎演習Ⅱ	1			
	心理子ども演習	2			
	卒業研究	4			
計		12	151	100	
卒業要件単位数				124単位	

別表１の（３）　心理子ども学科心理福祉専攻　専門教育科目

領域	授業科目	単位数 必	単位数 選	卒業要件単位	
知識・理解・技能	心理学概論Ⅰ		2	１０単位以上	（※３）自由単位６２単位以上
	心理学概論Ⅱ		2		
	臨床心理学概論		2		
	心理療法		2		
	精神保健学		2		
	教育相談		2		
	カウンセリング演習		2		
	心理検査法実習		2		
	社会福祉学概論Ⅰ		2		
	社会福祉学概論Ⅱ		2		
	医学概論		2		
	保健医療サービス論		2		
	社会学概論		2		
	社会保障論Ⅰ		2		
	社会保障論Ⅱ		2		
	ソーシャルワーク演習Ⅰ		2		
	ソーシャルワーク演習Ⅱ		2		
	ソーシャルワーク演習Ⅲ		2		
	ソーシャルワーク演習Ⅳ		2		
	ソーシャルワーク演習Ⅴ		2		
	スクール（学校）ソーシャルワーク演習		1		
	教育原論		2		
	子ども英語指導法		2		
	子ども英語指導演習		2		
	統計学Ⅰ		2		
	統計学Ⅱ		2		
	情報処理論		2		
	介護技術		2		
思考・判断・表現	発達心理学		2	１０単位以上	
	心理統計法Ⅰ		2		
	心理統計法Ⅱ		2		
	教育心理学		2		
	生理心理学		2		
	人格心理学		2		
	心理学研究法		2		
	認知心理学		2		
	家族心理学		2		
	学習心理学		2		
	社会心理学		2		
	心理学基礎実験		4		
	心理学研究実習		2		
	子ども家庭福祉		2		
	高齢者福祉論		2		
	障害者福祉論		2		
	介護福祉論		2		
	公的扶助論		2		
	権利擁護・成年後見制度論		2		
	更生保護制度論		2		
	社会福祉運営管理論		2		
	社会福祉調査論		2		
	社会調査法		2		
	家族社会学		2		
	教育社会学		2		
	ビジネス情報処理		2		
	メディア社会論		2		
	メディアとしての絵本Ⅰ		2		
	メディアとしての絵本Ⅱ		2		
関心・意欲・態度	地域実践型学習		2	８単位以上	
	地域福祉論Ⅰ		2		
	地域福祉論Ⅱ		2		
	ソーシャルワーク論Ⅰ		2		
	ソーシャルワーク論Ⅱ		2		
	ソーシャルワーク論Ⅲ		2		
	ソーシャルワーク論Ⅳ		2		
	ソーシャルワーク論Ⅴ		2		
	ソーシャルワーク論Ⅵ		2		
	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ		2		
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ		2		
	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ		2		
	ソーシャルワーク実習Ⅰ		2		
	ソーシャルワーク実習Ⅱ		4		
	スクール（学校）ソーシャルワーク論		2		
	スクール（学校）ソーシャルワーク実習指導		1		
	スクール（学校）ソーシャルワーク実習		2		
	異文化コミュニケーション論		2		
	社会調査演習Ⅰ		2		
	社会調査演習Ⅱ		2		
	キャリア論Ⅰ		2		
	キャリア論Ⅱ		2		
	インターンシップ研修		1		
	インターンシップ事前・事後指導		2		
ゼミナール	学びの基礎Ⅰ	1		10単位	
	学びの基礎Ⅱ	1			
	心理子ども基礎演習Ⅰ	1			
	心理子ども基礎演習Ⅱ	1			
	心理子ども演習	2			
	卒業研究	4			
計		10	163	100	
卒業要件単位数				124単位	

別表１の（４）　特別開講科目

領域	授業科目	単位数 必	単位数 選
特別開講	心理子ども特講Ⅰ		2
	心理子ども特講Ⅱ		2
	心理子ども特講Ⅲ		2
	心理子ども特別演習		2
	心理子ども講読		2
計		0	10

別 表 ２　学 納 金 等

	１ 年 次	２ 年 次	３ 年 次	４年次以降
授業料（年額）	650,000円	670,000円	690,000円	710,000円
施設・設備費（年額）	250,000円			
実習費（年額）	10,000円			
入　学　金	250,000円			
入 学 検 定 料	30,000円			
一般選抜併願制度利用者の入学検定料	40,000円			
大学入学共通ﾃｽﾄ利用選抜の入学検定料	15,000円			
大学入学共通ﾃｽﾄ利用選抜併願制度利用者の入学検定料	25,000円			

※3　自由単位（62単位）は、共通カリキュラム、心理福祉専攻専門教育科目、特別開講科目から履修する。ただし、他の大学又は短期大学において履修し、本学で認定した単位は、自由単位に含めることができる。

２．松山東雲女子大学　履修規程

第１章　総　則

（根　拠）

第１条　学則第21条2項に基づき、この規程を定める。

第２条　学生が、本学人文科学部の課程を履修し卒業するためには、学則に定めるほか、この規程に規定するところに従い課程を修了しなければならない。

第２章　履修科目の登録

（履修科目の登録）

第３条　学生は学期のはじめ、指定の登録日までに履修科目を登録しなければならない。履修する科目の選択は教育課程表に示す履修順序に従って行うことを原則とする。

第４条　登録日以後の登録及びその変更もしくは取り消しは認めない。
ただし、正当と認められた場合についてはその限りではない。

（履修科目の登録の上限）

第５条　卒業の要件として修得すべき単位数について、1年間に履修科目として登録することができる単位数の上限は、集中講義、学外実習指導、学外実習及び他の大学又は短期大学における授業科目の履修の単位を除き49単位とする。ただし、累積GPA値が一定の基準値以上である場合又は卒業年次の学生においては、上限を超えて登録を認めることがある。

２．　編入学生には前項の規定は適用しない。

第３章　履修方法

（共通カリキュラム）

第６条　本学人文科学部の共通カリキュラムの履修方法は次のとおりとする。

(1) A群の領域から8単位以上、B群の領域から4単位以上、C群の領域から6単位以上、D群の領域から6単位以上修得しなければならない。

(2) D群の「英語Ⅰ」・「英語Ⅱ」・「フランス語」・「ドイツ語」・「中国語」・「韓国・朝鮮語」・「日本語」は、その言語を母語としない学生のみ履修することができる。

（心理子ども学科子ども専攻　専門教育科目）

第７条　本学人文科学部心理子ども学科子ども専攻の専門教育科目の履修方法は次のとおりとする。

「こころを科学する」の領域から 4 単位以上、「知識・方法を学ぶ」の領域から 10 単位以上、「実践力を身につける」の領域から 6 単位以上、「社会につなげる」の領域から 8 単位以上及び「ゼミナール」の領域から 10 単位修得し、かつ、自由単位として、共通カリキュラム、子ども専攻専門教育科目、心理福祉専攻専門教育科目、特別開講科目から 62 単位以上修得しなければならない。

ただし、他の大学又は短期大学において履修し、本学で認定した単位は、自由単位に含めることができる。

（心理子ども学科心理福祉専攻　専門教育科目）

第８条　本学人文科学部心理子ども学科心理福祉専攻の専門教育科目の履修方法は次のとおりとする。

「知識・理解・技能」の領域から 10 単位以上、「思考・判断・表現」の領域から 10 単位以上、「関心・意欲・態度」の領域から 8 単位以上及び「ゼミナール」の領域から 10 単位修得し、かつ、自由単位として、共通カリキュラム、心理福祉専攻専門教育科目、特別開講科目から 62 単位以上修得しなければならない。

ただし、他の大学又は短期大学において履修し、本学で認定した単位は、自由単位に含めることができる。

第９条　取得できる免許状・資格等は次のとおりとし、履修等に関する詳細は別に定める。

(1)　幼稚園教諭一種免許状
(2)　保育士資格証明書
(3)　社会福祉士国家試験受験資格
(4)　社会福祉主事任用資格単位修得証明書
(5)　認定心理士
(6)　ピアヘルパー資格
(7)　レクリエーション・インストラクター資格
(8)　社会調査士資格
(9)　スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程修了証
(10) 認定心理士（心理調査）
(11) 認定絵本士

ただし、幼稚園教諭一種免許状及び保育士資格証明書は、人文科学部心理子ども学科子ども専攻のみ取得することができる。

また、認定心理士、社会調査士資格、スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程修了証及び認定心理士（心理調査）は、人文科学部心理子ども学科心理福祉専攻のみ取得することができる。

（再履修）

第１０条　授業科目を再履修する場合は、次学期以降の開講時間割に従って履修することを原則とする。

（再履修の制限）

第１１条　試験の結果、合格点を得た授業科目を再履修することはできない。

附　　則

１．この規程は、１９９２年　４月　１日から施行する。

― 中 略 ―

24．この規程は、２０２１年　４月　１日から施行する。